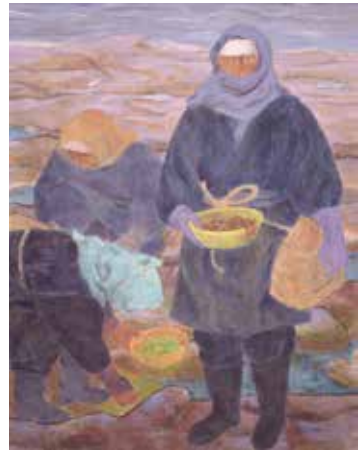


郷土が育んだ女流日本画家、伊藤喜久井の生誕 110 年を記念してその画業を振り返る回顧展を開催し、昭和初期から晩年に至る約 90 点の作品を展覧します。

伊藤喜久井は、大正期に子供時代を過ごし、女性でありながらも母親の後押しで画家になる道を歩みました。小貫博堂と荻生天泉に師事し、戦前には、繊細な筆法で静謐かつ写生的な作品を描き、日本画会や日本画院に入選を果たします。昭和 20 年、東京大空襲で住む場所を追われて鶴岡に帰郷しますが、その後も郷土と中央の美術展に精力的に作品を発表しつづけました。

簡略化された人物像で構成された群像表現や、花鳥や風景を背景にした存在感のある女性像、冬の厳しい地方で暮らす人々、日本海の浜で働く女たち。伊藤喜久井は、同時代の人々を描いた現代的な日本画の制作に取り組み、四季折々における生命の力強さや優しさ、温かさを感じさせる作品を遺しました。また、後進の育成にも尽力し、郷土における日本画の振興につとめた人物として記憶されています。



1

2

3

4

## ■ 略歴

- 1911 (明治 44) 鶴岡町七日町に生まれる。
- 1923 (大正 12) 山形県立鶴岡高等女学校へ入学。在学中に小貫博堂の指導を受ける。
- 1928 (昭和 3) 女子美術学校日本画師範科へ入学。
- 1932 (昭和 7) 卒業後、小貫博堂の紹介で荻生天泉に師事。郷土の教育絵画展覧会にも出品。
- 1935 (昭和 10) 日本画会展覧会に入選。
- 1937 (昭和 12) 戦前の山形県総合美術展覧会で《炬燵》が県知事賞を受賞。
- 1941 (昭和 16) 第 3 回日本画院展に入選。
- 1945 (昭和 20) 東京大空襲のため、春に鶴岡に帰郷。
- 1949 (昭和 24) 真島北光、旅華華芳、佐藤晃逢、川村智保、金子八畝らと日本画団体を設立。
- 1955 (昭和 30) 日本画団体を発展的に解消し、白齋社に参加。
- 1966 (昭和 41) 春光会展で奨励賞を受賞。
- 1972 (昭和 47) 新興美術院会員となる。
- 1979 (昭和 54) 日本画団体、火曜会（現 佳陽会）を結成。
- 1982 (昭和 57) 新興展で巢居人賞を受賞。
- 1987 (昭和 62) 新興展で京都市長賞を受賞。
- 1990 (平成 2) 山形県総合美術展覧会委嘱となる。
- 1992 (平成 4) 新興美術院参与となる。
- 1995 (平成 7) 春光会展で祥光賞を受賞。新興展で東京都知事賞を受賞。
- 1997 (平成 9) 鶴岡市市政功労者表彰を受ける。
- 1998 (平成 10) 齋藤茂吉文化賞を受賞。
- 1999 (平成 11) 山形県美術連盟の名誉会員となる。
- 2000 (平成 12) 鶴岡市芸文協功労者表彰を受ける。
- 2002 (平成 14) 3 月、白齋社委員長に就任。6 月 8 日に逝去、享年 92。

## ■ ギャラリー・トーク

2.14 日 2.28 日

各日 2 回 ①10:00 ~ ②14:00 ~  
※各回 30 分程度

当館学芸員が会場を案内し、作品解説を行います。  
※事前にお申込みのうえ、当日エントランスホールにお集まりください。

定員：各回 10 名  
参加料：無料 ※ただし、観覧券が必要です。  
申込：電話または館内受付にてお申込みください。  
※お一人様 2 名まで申込可。  
受付期間：2 月 6 日（土）から開催前日まで。  
※9:00 ~ 17:00、休館日を除く。



5



6

【図版】  
1.《春》1983 (昭和 58) 年、紙本着色・額装、162.1×130.3 cm、鶴岡市蔵 / 2.《ひるがお咲く浜》1987 (昭和 62) 年、紙本着色・額装、145.5×112.1 cm、鶴岡市蔵 / 3.《秋色》紙本着色・額装、116.7×90.9 cm、鶴岡市蔵 / 4.《のりつみ》紙本着色・額装、145.5×112.1 cm、鶴岡市蔵 / 5.《けしの花》紙本着色・額装、95.3×90.4 cm、鶴岡市蔵 / 6.《浜の女》2002 (平成 14) 年、紙本着色・額装、145.5×112.1 cm、鶴岡市蔵



※お車で越しの際は、荘銀タクト鶴岡、公園中央駐車場が最寄です（無料）

TSURUOKA ART FORUM 鶴岡アートフォーラム

〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町13-3  
TEL:0235-29-0260 (代表) FAX:0235-22-6051  
E-mail: info@t-artforum.net URL: https://www.t-artforum.net

## 新型コロナウイルス感染症対策のお願い



ご入場の前に、検温にご協力ください。37.5 度以上の発熱や風邪の症状がある方はご来場をお控えください。



ご入場の前に、連絡先のご提出をお願いいたします。（頂いた個人情報は、適切に保管し、一定期間経過後に破棄します。）



手指消毒やこまめな手洗いをお願いいたします。



マスクの着用と咳エチケットにご協力ください。



他の来場者とは十分な間隔（1m程度）をとってご観覧ください。



大声や近接での会話はご遠慮ください。



混雑回避のため、人数制限を行なう場合があります。



館内は、空気調和設備により温湿度管理と空気清浄を行っています。

新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに基づき、感染症対策を実施しています。ご来館の際はご協力をお願いいたします。なお、感染症の拡大状況によっては、中止または変更となる場合がございます。詳細は随時「当館ホームページ」でご案内いたしますので、ご確認のうえ、ご来館ください。